

県中建設ニュースレター

(令和7年度 第1四半期)

国道288号「船引バイパス」が本年度中に 全線開通する見通しとなりました！

ふくしま復興再生道路として整備を進めている田村市内の国道288号「船引バイパス」(延長6.8km)が、本年度中に全線開通する見通しとなりました。国道288号は、災害時の救助活動や物資輸送の要となる緊急輸送道路であり、全線開通により、田村市船引中心部の交通混雑が緩和されるとともに、災害に強い道路網の構築が期待されます。

今後も早期完成に向けて事業を推進してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



【事業概要】

- ・延長
L=6.8km
- ・幅員
W=6.5(11.0)m
- ・H8年度
事業着手
- ・H24年度
1工区工事着手
- ・H27年度
2工区工事着手
1工区供用開始

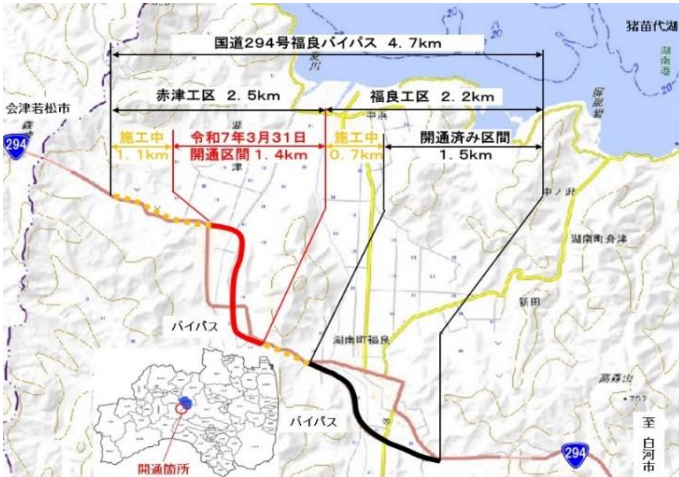
国道294号福良バイパス赤津工区が開通しました！

令和7年3月31日（月）、国道294号福良バイパスの赤津工区（延長約1.4km）が開通しました。

国道294号福良バイパスは、従来の道路が幅員狭小や急カーブの連続などにより通行が円滑でない状況を改善するため、平成21年度から湖南町福良地区～赤津地区までの約4.7kmにわたり整備を進めてきました。

今回の赤津工区の開通により、これまで開通済みの福良工区（約1.5km）と合わせて、全体の約3分の2が完成したことになります。

今後も全線開通に向け、事業を着実に進めてまいりますので、引き続き地域の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



位置図



開通区間

小学生を対象とした「こまちダム深検」を開催しました！

5月29日（木）、ダムについて楽しく学んでいただく機会として、小学生を対象に「こまちダム深検」を開催しました。

当日は、小野町立小野小学校の児童54名が参加し、はじめにダムの役割や仕組みについての説明を受けた後、普段は立ち入ることのできないゲート室や、ダム堤体内部の管理用通路である監査廊、さらにダムの天端道路からの眺めを歩いて見学してもらいました。

参加した児童たちは、実際にダムに触れることで、ダムの重要な役割やその仕組みについて理解を深められたようです。



監査廊の見学



ダムの説明の様子

「大雪への対応における感謝状贈呈式」を行いました！

4月25日（金）、ホテルハマツにて、「令和7年2月4日から的大雪対応における感謝状贈呈式」を執り行いました。この贈呈式は、2月の記録的な大雪の際、郡山市からの要請に応じて排雪場所の確保や、担当区域を越えて広域的に除排雪作業にご尽力いただいた13社の皆さまへ、感謝の意を表するために実施したものです。

ご協力いただいた皆さまのご尽力に、改めて心より感謝申し上げます。



記念撮影の様子



贈呈者代表あいさつ

小学校で体験型の出前講座を実施しました！

集中豪雨などによる洪水や土砂災害から自分の命を守る知識を身につけてもらうため、小泉小学校および海老根小学校において、ハザードマップや土砂災害模型を使った体験型の防災出前講座を実施しました。講座では、実際のハザードマップや模型を用いながら、災害時にどのように行動すればよいかを学んでもらいました。

今後も、県中管内のご希望の小中学校を訪問し、同様の出前講座を実施してまいります。防災意識の向上に向け、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



小泉小学校の出前講座



海老根小学校の出前講座



福島県県中建設事務所 企画調査課

TEL : 024-935-1449

FAX : 024-935-1407

県中建設事務所 ホームページ

検索

